

ようせいフォーラム 2019のご案内

期 日 平成 31 年 3 月 9 日 (土) ~10 日 (日)

会 場 日本女子体育大学 N101 教室、E101 教室 他
〒157-8565 東京都世田谷区北島山 8-19-1
アクセス 京王線 千歳烏山からバス 7 分

大会テーマ 伝統を現代に
生活の中に人工知能研究、技術化も著しく進み、こうした時代だからこそより一層に、からだの原点を知り、自分のからだで感じ、生かし、身体性を磨くことが求められます。今回は「伝統を現代に」を取り上げます。

大会会長 石崎朔子 (日本女子体育大学学長)
実行委員長 笹本重子 (日本女子体育大学)
実行委員 平工志穂 (副委員長)、越部清美 (副委員長)、天野勝弘 (副委員長)、
※所属略 金田洋子、田中幸夫、中谷康司、藤田恵理、張勇、古屋ひとみ

参加費 3,000 円 (正会員)
1,000 円 (学生、非会員)

申し込み 参加申込書に必要事項を記入しできるだけメールで送付ください。
参加申し込み〆切はは 2 月末日 (必着) です。
研究発表をされる方は 2 月 8 日 (必着) までにお申し込みください。

主 催 日本養生学会 共 催 日本女子体育大学
大会事務局 〒157-8565 東京都世田谷区北島山 8-19-1
TEL/FAX 03-3300-1129
笹本重子研究室 : sasamoto@jwcpe.ac.jp

プログラム

3月9日 (土)

9 : 00 スタッフ集合 本部および控え室 : N ゼミ教室
10 : 00~12 : 00 理事会 (北館 N101 教室)
12 : 00~13 : 00 準備など
12 : 30 受付開始
13 : 00~13 : 15 オープニングセレモニー (本館 E101 教室)

総合司会 越部清美

大会会長挨拶 日本女子体育大学学長 石崎朔子

13:15~14:35 特別講演 (本館 E101 教室)

司会 跡見順子 (東京農工大学)

演題:「ブッダの人間観と現代脳科学」

浅野孝雄 脳外科医、埼玉医科大学名誉教授、小川赤十字病院名誉院長

著書:心の発見—複雑系理論に基づく先端的意識理論と仏教教義の共通性など多数

休憩 15分

14:50~17:10 シンポジウム (本館 E101 教室)

テーマ 伝統を現代に

司会 田中幸夫 (東京農工大学)、平工志穂 (東京女子大学)

趣旨説明、シンポジスト紹介 5分

演題1 「古典を学ぶ、古典に学ぶ—本学会の若手研究者に期待するもの」

平沢信康 (上武大学) 20分 (~15:15)

演題2 「地下足袋型の履き物の現代的展開 —創業100年株式会社丸五の挑戦—」

宇佐美彰規 (株式会社丸五)、天野勝弘 (スポーツパフォーマンスデザイン)

20分 (~15:35)

演題3 「天然素材:卵殻膜 ~生活の知恵から最新エビデンスまで~」

藤田恵理 1、清水美穂 1、長谷部由紀夫 2、跡見順子 1

(1 東京農工大学、2 株式会社アルマード) 20分 (~15:55)

演題4 健康と舞踊 (2日目の実技研修の概要説明を含む)

八木ありさ (日本女子体育大学) 15分 (~16:10)

休憩 15分 (~16:25)

情報提供 バイオフィリックデザイン 原初=伝統を現代に活かす

※バイオフィリア (biophilia) とは、生命への愛好が後天的に学ばれる以前に、人間や動物は自然界を「好む」性質を先天的にもつのではないかという仮説である。バイオ=生命・生き物・自然、という用語にフィリア (愛好、趣味) という用語がついて造語されたものである。

榎本誠也 1、天野勝弘 2

(1 ビクターエンターテイメント、一般社団法人 KANSEI Projects Committee 理事、

2 スポーツパフォーマンスデザイン) 15分 (~16:40)

討論 30分 (~17:10)

